



### 鬼まつり

5月5日、国宝・朝光寺で、五穀豊穡・無病息災を願う鬼追踊が奉納されました。それぞれ松明や太刀などを持つ4体の鬼の勇壮な舞に、県内外から詰めかけた大勢の観光客やカメラマンが、熱心にシャッターを切っていました。奉納の後には、鬼が振るう松明の煙で清められた餅がふるまわれ、御利益を求める人々で、こちら黒山の人だかりとなっていました。



奉納前に行われた太般若経の転読法要。8人の僧侶によって一斉に読経されました。



### 花まつり

### 鮎まつり



- ① 稚鮎の放流で、まつりはスタート。
- ② 厳かな雰囲気の中、尺八の音色が響きます。
- ③ お釈迦さまに甘茶をかける子どもたち。
- ④ 川面を照らす花火。1,100発が夜空に咲きました。



### こどもの夢よ!天まで届け!事業

福田小学校1年生のみなさんが持っているのは、自分の夢を書いた鯉のぼり。観光協会などが作る実行委員会により、市内小学校の1年生全員に配られたものです。

「はやくはしりたいです」「からでいちばんになる」たくさんの夢が書き込まれた鯉のぼりは、やしろ鴨川の郷や道の駅とうじょうなどで元気に泳ぎました。

### 星空観察会

5月4日、やしろこどものいえで開催した星空観察会。用意された3台の望遠鏡により、木星や月を、手に取れるほど大きく見ることができました。参加した松井叶絵さん(社小1年)は「月の表面のざらざらしたところが見えました。よく見えて、うれしかったです」と喜んでいました。



### 之宮神社本殿再建三百年奉祝祭

5月5日、天神一之宮神社が本殿再建三百年を迎えたことを祝い、氏子である岩屋・岡本・天神・掬鹿谷地区の子どもたち67人による稚児行列や祭典が開催されました。時折雨に見舞われる天候でしたが、子どもたちは身につけた珍しい装束に大喜び。楽しそうに会話しながら、元気に歩いていました。



### 百石踊

4月29日に行われた百石踊奉納は、今年、参加した23人中10人が新人という布陣でしたが、例年と遜色のないすばらしい出来に、大きな拍手が起こっていました。心棒打(しんぼううち)の役割で初めて参加した井上博史さんは、「動画で動きを確認しながら、家でも練習しました。今日の出来は60点くらいなので、まだまだ動きを磨いていきたいです」と話されていました。



井上博史さん